



毎月23日は  
家庭読書の日

Tamba city library

図書館員がおすすめする

今月の推し本



## 一般書

### 『プレゼントでできている』

矢部 太郎／著 新潮社

人はプレゼントでできているのかもしれない。  
形のあるプレゼントだけではなくて、  
人と人とのちょっとしたやりとりや思いやり…。  
そして、笑顔もまた確かなプレゼント。「笑おう！誰かに届くから！」  
今の自分はこれまでのプレゼントでできている。  
「大家さんとぼく」「ぼくのお父さん」「ボケ日和」等続く矢部太郎さんの  
コミックエッセイ。ほっこり優しく、時々キツくて、少し切ない。



## 児童書

### 『たんじょうび』

ハンス・フィッシャー／ぶん・え  
おおつか ゆうぞう／やく  
福音館書店

きょうはりゼッテおばあちゃんの76才のたんじょうび。  
いぬのペロ、ねこのマウリとルリ、そしていっしょにすんでいる  
たくさんのどうぶつたちは、おばあちゃんが出かけているあいだに、  
サプライズでたんじょうびパーティーのじゅんびをはじめます。  
うさぎたちは76本のろうそくを買いに行き、  
やぎはテーブルにかざる花をつみます。  
ねこたちはケーキをやいていましたが、たいへんなことに？  
でもだいじょうぶ。ペロがかんがえた夜のパーティーはだいせいこう。  
さいごに、とっておきのプレゼントがもうひとつ。さてそれは・・・。

